

第 26 回名古屋大学下宿用品リユース市

企画書

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

2020 年 10 月 18 日作成

はじめに

名古屋大学で開催されてきたリユース市は、昨年度で四半世紀の歴史となりました。今年は 25 年の長さの重みを感じると共に、これまでの歴史の中での様々な重大な出来事についても思いを馳せる年であると感じています。特に、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響は私たちの生活を大きく変えるものとなりました。更に 2020 年は、国連の定める SDGs の達成目標まで 10 年という節目でもあり、私たちを取り巻く環境が大きく変化する転換点であると感じています。私たちに身近な生活環境でも、感染の拡大が抑えられつつある現在ではウィズ コロナ、アフター コロナの生活様式が取り上げられています。本リユース市は、このような社会の変化に適応しながら今年度も継続して開催することを目指します。今年度は、従来の開催方法から変更し、オンライン化を柔軟に取り入れます。具体的には、リユース市当日をオンラインでの開催とし、人の密集、密接を避けながら開催いたします。これまでとは開催方法が変化いたしますが、新入生の方々が事前にネットを通して物品を見られるようにするなど、工夫次第ではより快適な運営および利用を提供することができると考えています。

初めての試みとなる半オンライン化したリユース市となりますが、これまで以上に新入生の方々をはじめ、地域の方々に利用していただける活動となるよう計画を進めて参ります。リユース市を通して、環境負荷の低減や地域レベルでの SDGs 達成に向けた取り組みを進めて参ります。リユース市は名古屋大学・卒業生をはじめとした皆様のご協力のもとに成り立っています。今年度もリユース市開催へのご協力をよろしくお願いいたします。

第 26 回名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会 代表

王 愛里（理学部 2 年）

目次-----

I. 概要	VI. 引き渡し
II. リユース市の目的と目標	VII. 個人情報の取り扱い
III. 開催までのスケジュール	VIII. 自然災害・事故発生時の
IV. 回収	対応
V. 抽選	IX. 予算

I.概要

名称

第 26 回名古屋大学下宿用品リユース市（略称 リユース市）

主催

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

後援（昨年度実績・申請予定）

名古屋大学、名古屋市

協力

名古屋大学（施設・設備の提供）

開催・抽選日（予定）

2021 年（令和 3 年）3 月 20 日（土）、3 月 27 日（土）

開催場所

募集：リユース市ホームページ上 回収・引き渡し：名古屋大学第 2 課外活動共同棟

問い合わせ先

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

愛知県名古屋市千種区不老町 1 名古屋大学学生会館（環境サークル Song of Earth 宛）

reusemarket758@yahoo.co.jp

080-9486-0910（1 月頃からのみ）

<https://reuse-nagoya.org/index.html>

II.リユース市の目的と目標

このリユース市は25年にわたって開催され、過去には各種メディアでの掲載や総長表彰の受賞、全学同窓会等の支援事業への採択などを受けてきました。環境問題が大きく取り上げられる昨今、「環境負荷低減のために、下宿用品のリユースを推進する」という目的を変わずに実践してきた当リユース市は「持続可能な開発」への先進的な活動であったといえます。

今年度の目標としてこれまでの活動を引き継ぐことはもちろん、新型コロナウイルス感染症への対策としてオンラインを取り入れる方法を軌道に乗せることが求められます。これらの点を踏まえ、今年度は以下の目標を立てました。

目標 「更なる環境負荷低減に向けた活動の推進」

「半オンライン化による開催方法の確立」



III.開催までのスケジュール

- 10月 企画書作成、回収日・物品回収数等決定
- 12月 回収告知・広報、各種申請・後援依頼、各種契約
- 1月 回収活動準備、開催告知・広報、回収広報（受付開始）、各種申請
- 2月 回収開始、物品清掃と管理、開催広報、回収広報、希望物品受付開始
- 3月 回収、物品清掃と管理、開催準備、リユース市抽選、物品引き渡し
- 4月 物品引き渡し、反省会、決算・報告書作成

※適宜、ホームページの更新・問い合わせ対応を行う。

IV.回収

回収対象者

- ・ 名古屋大学及び大学院の卒業生・在学生・教職員、地域の方
(あくまで名古屋大学の卒業生からの回収を想定して広報活動を行う。)

回収対象物品

- ・ 下宿生が使用するのに適した大きさで、再使用に問題がない家具・家電・その他小物。(個々の事例に関してはホームページを参照。)
- ・ 目安として、家電は 2011 年以降に製造されたものを回収対象とする。
- ・ 大型の家具・家電に関しては保管場所の容量の関係上、回収数に上限を設ける。

回収方法

- ・ 学内掲示・研究室へのチラシ配布等を行い、卒業生に物品提供をお願いする。
- ・ 提供希望者から事前にフォームより物品の種類と個数を登録してもらうとともに、写真でそれらの物品の状態を確認する。
- ・ 原則、提供者による第 2 課外活動共同棟への持ち込み回収のみとする。
- ・ 提供者に対し、台車の貸し出しを行う。
- ・ 車での提供者に対しては付近のコインパーキング等を利用するよう呼びかけ、大学周辺道路への路上駐車に注意する。

回収日時

- ・ 2 月上旬頃から 3 月上旬頃までとする。
- ・ 原則として、事前に指定した日時に予約制で実施する。但し、提供者の都合が悪い場合は対応可能な範囲で個別に日時を設定する。
- ・ ただし、回収の受付に関しては事前に締め切る。(提供希望日の 1 週間前)

物品管理

- ・ 回収した物品は引き渡しまで第 2 課外活動共同棟にて保管する。
- ・ 全ての家具・家電に関して、清掃・点検を実施する。
- ・ 寸法・状態などについて、写真とともにホームページ上に掲載する。

V.抽選

抽選日程

1. 第1回目募集・抽選（3月20日）

受付日：3/1~3/20 午前

抽選日：3/20 午後

2. 第2回目募集・抽選（3月27日）

受付日：3/20 午後~3/27 午前

抽選日：3/27 午後

受付場所

- ・ 希望物品の受付は、リユース市ホームページ(<https://www.reuse-nagoya.org>)で実施する。
- ・ 当選連絡等必要な連絡はメールを使用する。

抽選日の流れ（3月20日・27日）

12:00 受け付けの終了（フォームの閉鎖）

13:30 抽選の開始

14:30 当選者への抽選結果発表・引き渡し手続きのメール送信

16:00 残品の公開および受付開始

- ・ 投票されなかった物品については、3月27日に2回目の募集・抽選を実施する。
- ・ 2度目についても応募がない物品はホームページ上で公開し、希望者があれば引き渡す。

VI.引き渡し

引き渡し対象者

- ・ 名古屋大学及び大学院の新生・在学生・教職員、地域の方
(あくまで名古屋大学の新生への提供を想定して広報活動を行う。)

引き渡し方法

- ・ 原則、引受者による第2 課外活動共同棟での直接引き渡しのみとする。
- ・ 引受者に対し、台車の貸し出しを行う。
- ・ 車での引受者に対しては付近のコインパーキング等を利用するよう呼びかけ、大学周辺道路への路上駐車に注意する。

引き渡し日時

- ・ 抽選終了後から4月上旬頃までとする。
- ・ 原則として、事前に指定した日時に予約制で実施する。但し、引受者の都合が悪い場合は対応可能な範囲で個別に日時を設定する。
- ・ 残品に関しても、申し込みがあり次第日程調整の上対応する。

VII.個人情報の取り扱い

- ・ 回収・引き渡しの際に取得した住所・氏名・電話番号等の個人情報はその業務に必要な範囲を逸脱して利用しない。また正当な理由なく第3者に開示せず、厳重に管理する。
- ・ 新型コロナウイルス感染症について、追跡調査への協力を要請された場合は保健所並びに大学等関係機関に参加日時を含めた情報を提供する。
- ・ 取得した個人情報はリユース市開催1か月後に全て破棄する。

VIII.自然災害・事故等発生時の対応

新型コロナウイルス感染症への対策

- ・ 別紙の新型コロナウイルス感染症に対する対策方針を参照。

大雨・洪水等の気象災害

- ・ 前日までに大きな荒天が予想される場合は、回収並びに引き渡しを延期とする。
- ・ 実施中、大雨・暴風・洪水警報または特別警報が発令された場合は回収並びに引き渡しを中止するとともに、後述の対応を取る。

地震災害

- ・ 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合は、回収並びに引き渡しを延期とする。
- ・ 実施中、大規模な地震が発生した場合は当該回収並びに引き渡しを中止するとともに、後述の対応を取る。

リユース市回収・引き渡し実施中の自然災害発生への対応

- ・ リユース市関係者の安全を確保するとともに避難の手助けを行う。
- ・ 原則として第3グリーンベルト（学内避難場所）に避難誘導する。
- ・ 名古屋大学・その他行政機関等の指示がある場合はそれに従い関係者を誘導する。
- ・ 避難経路は参考資料②を参照。

その他事故

- ・ 事故が発生しないよう、物品の配置・関係者の誘導に十分留意する。
- ・ 事故発生時は救急車の手配等の適切な措置を取るとともに、名古屋大学本部・守衛室に対して連絡を行う。
- ・ その事故の規模・原因等を考慮し、事故後の回収並びに引き渡し継続の可否を判断する。

IX. 予算

- ・ 本事業は非営利に行うものであるから、原則収益を挙げない様にする。
- ・ 事業費用は主に提供者・回収者のカンパ（寄付）でまかなう。なお提供者に対しては、処理費を兼ねて 1,000～2,000 円程度のカンパをお願いする。
- ・ 単期収支（②－①）は昨年度-11,232 円であり、今年度は 0 円になるよう努める。

収入の部

収入		2020年度予算	2019年度決算（参考）
カンパ	回収カンパ	30,000	2,000
	当日カンパ	10,000	0
	その他	0	0
配送料		0	0
その他収入（利子等）		0	1
小計②		40,000	2,001
前年度繰越金		249,366	260,597
合計		289,366	262,598

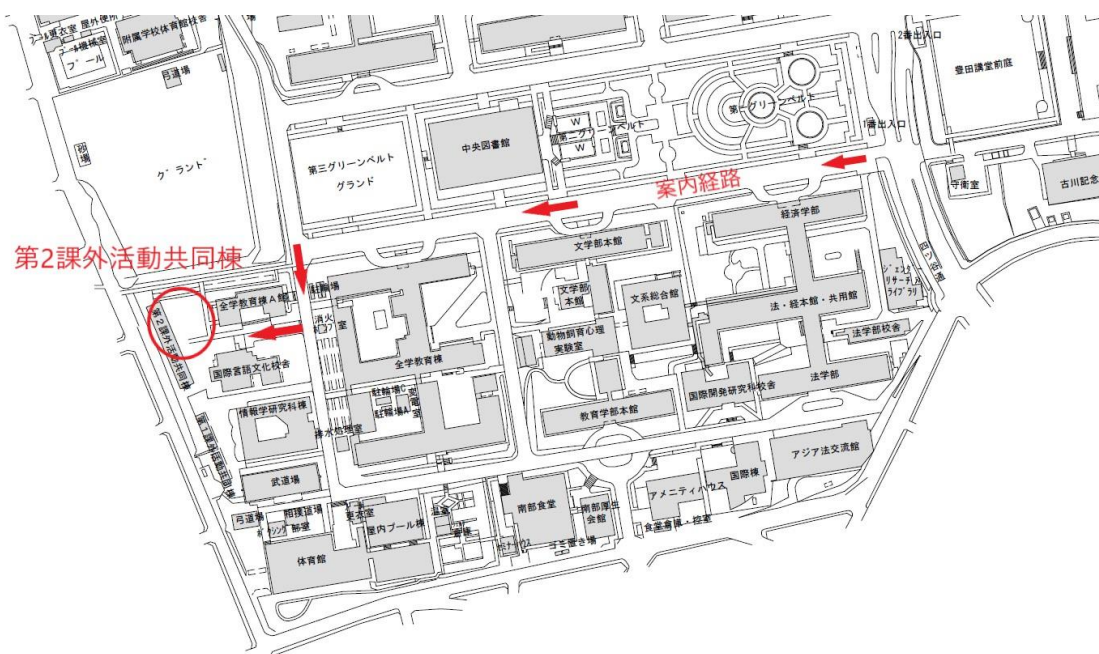
支出の部

支出		2020年度予算	2019年度決算（参考）
運送費	レンタカー費	0	0
	燃料費		
	駐車料金	0	0
消耗品費		8,000	1,960
備品購入費		3,000	0
通信費		5,000	5,084
印刷費		1,000	710
スタッフ補助費		0	0
HP維持費		6,000	5,478
保険料		0	0
物品処分費		15,000	0
広告宣伝費		2,000	0
小計①		40,000	13,232
予備費		249,366	249,366
次年度繰越金			
合計		289,366	262,598

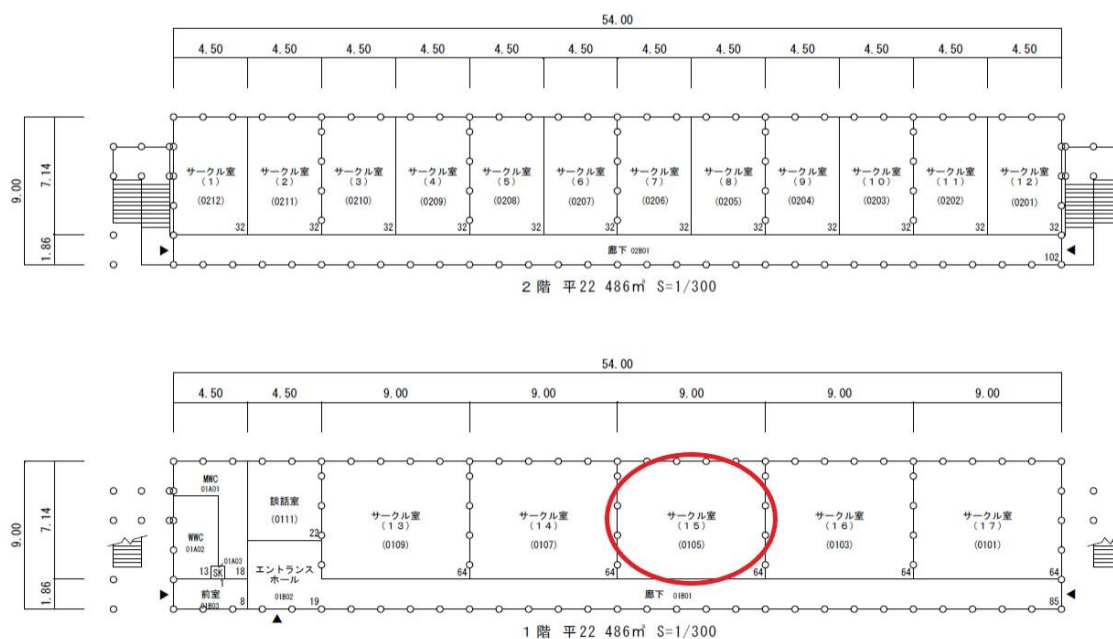
参考資料①

保管場所について

保管場所と名古屋大学駅1番出口からの経路



第2 課外活動共同棟 1 階 サークル室 (15)



参考資料②

避難経路

近隣避難場所



学内避難場所

第3グリーンベルト

指定避難場所

名古屋市立伊勝小学校、伊勝コミュニティセンター、名古屋大学教育学部附属中学校・高等学校

緊急指定避難場所

名古屋市立伊勝小学校（地震、内水災害）、伊勝コミュニティセンター（内水災害）

参考資料③

2018 年度の様子（報告書参照）

保管場所

